

一般社団法人国際法協会日本支部 2018年度事業報告書

住所 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学法学部研究室内
代表理事 柳井俊二

当法人の2018年度終了に伴い、以下の通りご報告申し上げます。

1. 会員総会

定時会員総会を2018年4月28日13時25分～13時50分に東京大学福武ホールにおいて行った。議事の詳細は、資料Aを参照。

2. 理事会

第1回理事会を2018年4月28日12時～13時15分に東京大学福武ホールにおいて行った。議事の詳細は、資料Bを参照。

第2回理事会を2018年4月28日13時55分～14時10分に東京大学福武ホールにおいて行った。議事の詳細は、資料Cを参照。

第3回理事会を2018年12月16日13時～15時にアルカディア市ヶ谷において行った。議事の詳細は、資料Dを参照。

3. 事業活動その1 研究活動

① 国内大会

国内大会を2018年4月28日11時～17時40分に東京大学福武ホールにおいて行った。

大会の詳細は次の通り。

共通テーマ「国際資金移動と法規制」 座長 道垣内正人（早稲田大学教授）

「国際社会におけるマネーロンダリング・テロ資金対策—実務の立場から」 林裕二郎（外務省・国際安全・治安対策協力室長）

「国際金融分野での取組み—実務の立場から」 多田健象（元国際協力銀行・法規室審議役）

「国際資金移動と法規制—ブロックチェーンの衝撃」 久保田隆（早稲田大学教授）

「国際資金移動の法規制と基本権の保障—国際法学からの検討」 石井由梨佳（防衛大学校専任講師）

② 世界大会

2018年8月19日—24日にオーストラリア・シドニーにおいて開催された世界大会に会員を派遣した。

4. 事業活動その2 出版活動

英文国際法年報(Japanese Yearbook of International Law) 第61巻の出版を行った。同巻は2019年3月に刊行された。同巻の目次は、資料Eを参照(同巻は各会員に郵送済)。

一般社団法人国際法協会日本支部 2018年度定時会員総会議事録

日時：2018年4月28日（土）13時25分～13時50分

場所：東京大学（本郷キャンパス）福武ホール

会員総数：326名

出席者及び委任状提出者の総数：176名

出席理事（21名）：林場準一、浅田正彦、岩澤雄司、奥脇直也、兼原敦子、熊倉禎男、

香西茂、酒井啓亘、坂元茂樹、櫻田嘉章、道垣内正人、鳥居淳子、中谷和弘、廣部和也、

古谷修一、松井芳郎、森川幸一、薬師寺公夫、柳井俊二、柳原正治、山内惟介

出席監事（1名）：折田正樹

柳井俊二代表理事が議長席につき、出席者及び委任状提出者の総数が176名ゆえ、定足数を満たし本総会は有効に成立した旨を宣言し、議事に入った。

審議事項1：2017年度事業報告及びその附属明細書、同年度決算案（貸借対照表及び正味財産増減計算書を含む）及びその附属明細書、並びに同年度公益目的支出計画実施報告書の承認の件

各担当理事より、2017年度事業報告及びその附属明細書、並びに同年度決算案（貸借対照表及び正味財産増減計算書を含む）及びその附属明細書について説明がなされ、全員一致、これを承認した。あわせて、庶務担当業務執行理事より、平成29年度公益目的支出計画実施報告書について説明がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項2：2018年度事業計画及び同年度予算案の件

各担当理事より、2018年度事業計画及び同年度予算案について説明がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項3：新入会員及び特別会員の承認の件

庶務担当業務執行理事より、理事会としては、通常会員として、北浦康弘・外務省海洋室長、河合利修・日本大学教授、御巫智洋・在英国大使館公使、櫻井大三・学習院女子大学教授、柳赫秀・横浜国立大学教授、喜多康夫・帝京大学准教授、浅妻章如・立教大学教授、三上正裕・外務省国際法局長、岡田陽平・神戸大学准教授の計9名を会員総会に新入会員として推薦し、会員総会の承認を頂きたい旨の説明がなされ、全員一致、これを承認した。また、庶務担当業務執行理事より、理事会としては、特別会員として、斎木尚子氏、御巫智洋氏、毛利忠敦氏及び中村仁威氏にかえて、松浦博司氏、濱本幸也氏、深堀亮氏及び片平聰氏を推薦し、会員総会の承認を頂きたい旨の説明がなされ、全員一致、これを承認した。これにより、会員数は334名（通常会員316名、特別会員6名、維持会員12名）となる。

審議事項4：理事の選任の件

2016年4月の会員総会で選任された理事全員の任期が本会員総会終結時で満了となるため、理事の選任を行い、今期の理事には、戸塚準一、浅田正彦、岩澤雄司、奥脇直也、小和田恒、兼原敦子、熊倉禎男、香西茂、坂元茂樹、酒井啓亘、櫻田嘉章、寺谷広司、道垣内正人、鳥居淳子、中谷和弘、廣部和也、古谷修一、松井芳郎、三上正裕、森肇志、森川幸一、薬師寺公夫、柳井俊二、柳原正治、山内惟介の25名（重任22名、新任3名（寺谷広司、三上正裕、森肇志）。村瀬信也は任期満了により退任。）を選任したい旨の説明がなされ、全員一致、これを承認した。

出席した被選任者は、席上、その就任を承諾した。

審議事項5：世界大会の日本開催の件

庶務担当業務執行理事及び浅田理事（大会共同実行委員長）より、2020年8月に京都で開催予定の世界大会に向けての準備のあり方について説明がなされ、全員一致、これを承認した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議事録署名人として選出された、柳井俊二（代表理事・議長）、奥脇直也（副代表理事）、熊倉禎男（業務執行理事）は、次に記名押印する。

2018年 5月 1日

一般社団法人国際法協会日本支部

代表理事（議長） 柳井俊二

副代表理事 奥脇直也

業務執行理事 熊倉禎男

議事録作成者 業務執行理事 中谷和弘

一般社団法人国際法協会日本支部 2018年度第1回理事会議事録

日時：2018年4月28日（土）12時—13時15分

場所：東京大学（本郷キャンパス）福武ホール

理事総数：23名

出席者 理事（21名）：砾場準一、浅田正彦、岩澤雄司、奥脇直也、兼原敦子、熊倉禎男、香西茂、酒井啓亘、坂元茂樹、櫻田嘉章、道垣内正人、鳥居淳子、中谷和弘、廣部和也、古谷修一、松井芳郎、森川幸一、薬師寺公夫、柳井俊二、柳原正治、山内惟介

監事（1名）：折田正樹

欠席者 理事：小和田恒、村瀬信也 監事：川村明

柳井俊二代表理事が議長席につき、出席理事が上記21名ゆえ、定足数を満たし本理事会は有効に成立した旨を宣言し、議事に入った。

報告事項：代表理事、業務執行理事、編集担当理事、研究企画担当理事から自己の職務の執行の状況について報告がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項1：2017年度事業報告及びその附属明細書、同年度決算案（貸借対照表及び正味財産増減計算書を含む）及びその附属明細書、並びに同年度公益目的支出計画実施報告書の承認の件

各担当理事から、2017年度事業報告及びその附属明細書、並びに同年度決算案（貸借対照表及び正味財産増減計算書を含む）及びその附属明細書について説明がなされ、全員一致、これを承認した。あわせて、庶務担当業務執行理事より、平成29年度公益目的支出計画実施報告書について説明がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項2：2018年度事業計画及び同年度予算案の件

各担当理事より、2018年度事業計画及び同年度予算案について説明がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項3：新入会員及び特別会員の件

庶務担当業務執行理事より、通常会員につき2名（三上正裕・外務省国際法局長、岡田陽平・神戸大学准教授）、特別会員につき1名（深堀亮・外務省条約課長）の入会を、前回の理事会で承認した7名の通常会員候補者及び4名の特別会員候補者とあわせて会員総会に推薦したい旨の説明がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項4：新理事の件

代表理事より、砾場準一、浅田正彦、岩澤雄司、奥脇直也、小和田恒、兼原敦子、熊倉禎男、香西茂、坂元茂樹、酒井啓亘、櫻田嘉章、寺谷広司、道垣内正人、鳥居淳子、中谷和弘、廣部和也、古谷修一、松井芳郎、三上正裕、森肇志、森川幸一、薬師寺公夫、柳井俊二、柳原正治、山内惟介の25名を理事候補者として会員総会に推薦したい旨の説明がな

され、全員一致、これを承認した。

審議事項5：世界大会の日本開催の件

庶務担当常務執行理事及び浅田理事（大会共同実行委員長）より、2020年8月に京都で開催予定の世界大会に向けての準備のあり方について説明がなされ、全員一致、これを承認した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、柳井俊二（代表理事・議長）、折田正樹（監事）は、次に記名押印する。

2018年5月1日

一般社団法人国際法協会日本支部

代表理事（議長） 柳井俊二

監事 折田正樹

議事録作成者 業務執行理事 中谷和弘

一般社団法人国際法協会日本支部 2018年度第2回理事会議事録

日時：2018年4月28日（土）13時55分—14時10分

場所：東京大学（本郷キャンパス）福武ホール

理事総数：25名

出席者 理事（24名）：砾場準一、浅田正彦、岩澤雄司、奥脇直也、兼原敦子、熊倉禎男、香西茂、坂元茂樹、酒井啓亘、櫻田嘉章、寺谷広司、道垣内正人、鳥居淳子、中谷和弘、廣部和也、古谷修一、松井芳郎、三上正裕、森肇志、森川幸一、薬師寺公夫、柳井俊二、柳原正治、山内惟介

監事（1名）：折田正樹

欠席者 理事：小和田恒 監事：川村明

新代表理事が選出されるまでの間、奥脇直也前代表理事が議長席につき、出席理事が上記24名ゆえ、定足数を満たし本理事会は有効に成立した旨を宣言し、議事に入った。

審議事項1：今期の代表理事、副代表理事、業務執行理事の選定

定款に従い、代表理事、副代表理事、業務執行理事（2名）を理事会の決議によって理事の中から選任することとし、代表理事には柳井俊二を、副代表理事には奥脇直也を、業務執行理事には熊倉禎男と中谷和弘を選定したい旨の説明がなされ、全員一致、これを承諾した。

被選任者は、席上、その就任を承諾した。

審議事項2：今期の各主任の選任

主任規程に従い、各主任を理事会の決議によって理事の中から選任することとし、会計主任には熊倉禎男を、庶務主任には中谷和弘を、編集主任には森川幸一を、研究企画主任には柳原正治を、全員一致により選出した。被選任者は、席上、その就任を承諾した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、柳井俊二（代表理事・議長、被選任代表理事）、折田正樹（監事）は、次に記名押印する。

2018年5月1日

一般社団法人国際法協会日本支部

代表理事（議長）、被選任代表理事 柳井俊二

監事 折田正樹

議事録作成者 業務執行理事 中谷和弘

一般社団法人国際法協会日本支部 2018年度第3回理事会議事録

日時：2018年12月16日（日）13時—15時

場所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）白根の間

理事総数：25名

出席者

理事（21名）：畠場準一、浅田正彦、岩澤雄司、奥脇直也、兼原敦子、熊倉禎男、坂元茂樹、櫻田嘉章、寺谷広司、鳥居淳子、中谷和弘、廣部和也、古谷修一、松井芳郎、三上正裕、森肇志、森川幸一、薬師寺公夫、柳井俊二、柳原正治、山内惟介

監事（2名）：折田正樹、川村明

欠席者

理事（4名）：小和田恒、香西茂、酒井啓亘、道垣内正人

柳井俊二代表理事が議長席につき、出席理事が上記21名ゆえ、定足数を満たし本理事会は有効に成立した旨を宣言し、議事に入った。

報告事項：代表理事、業務執行理事、各主任による報告

代表理事、業務執行理事、各主任（庶務、会計、編集、研究企画の各担当理事）から自己の職務の執行の状況について報告がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項1：2018年度事業報告及び同年度予算執行状況の件

各担当理事より、2018年事業報告及び同年度予算執行について説明がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項2：新入会員及び特別会員に関する件

庶務担当理事より、通常会員4名（村上正子・名古屋大学大学院法学研究科教授、岩本学・富山大学経済学部准教授、中井愛子・京都大学白眉センター特定助教、三牧聖子・高崎経済大学経済学部准教授）の入会及び特別会員1名の交代（松浦博司氏にかわり岡野正敬氏）を来年4月の会員総会に推薦したい旨の説明がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項3：2020年世界大会の件

庶務担当理事及び京都大会実行委員長より、2020年8月に京都で開催する世界大会の準備状況について説明がなされた。会議運営会社の変更及び財務面を含む今後の取り組みの方針について、全員一致、これを承認した。

審議事項4：その他

特になし。

以上、この議事録が正確であることを証するため、柳井俊二（代表理事・議長）、折田正樹（監事）、川村明（監事）は、次に記名押印する。

2018年12月19日

一般社団法人国際法協会日本支部

代表理事（議長） 柳井俊二

監事 折田正樹

監事 川村明

議事録作成者 理事・庶務主任 中谷和弘

Volume 61 (2018)

CONTENTS

ARTICLES

DEVELOPMENT OF THE LAW OF THE SEA IN HISTORICAL PERSPECTIVE:
PAST, PRESENT AND PROSPECT

Introductory Note	<i>Akio Morita</i>	1
Interference with Ships on the High Seas: Historical Development Hidden in the "Right of Visit" Argument	<i>Akio Morita</i>	4
Development of the Law of the Sea and the Legal Status of International Straits in Time of International Armed Conflict	<i>Kentaro Wani</i>	39
Measures Against Non-Innocent Passage of Warships and Other Government Ships Operated for Non-Commercial Purposes	<i>Suzuka Sakamaki</i>	81
Complications and Mutual Supportiveness Between the Law of the Sea and International Environmental Law: A Study on Climate Geoengineering	<i>Tomoaki Nishimura</i>	111
UNCLOS Dispute Settlement Mechanism: Contribution to the Integrity of UNCLOS	<i>Dai Tamada</i>	132
INTERNATIONAL DEVELOPMENT OF CONSUMER COLLECTIVE REDRESS		
Introductory Note	<i>Dai Yokomizo</i>	167
Special Proceedings for the Collective Redress for Property Damage Incurred by Consumers — About So-Called "Japanese Class Action" —	<i>Kazuhiko Yamamoto</i>	168
Consumer Collective Redress and Japanese Conflict of Laws	<i>Dai Yokomizo</i>	189
Europe's Collective Redress Conundrum	<i>Stefan Voet</i>	205
Consumer Collective Redress in Canada	<i>Catherine Picot & Geneviève Saunier</i>	231

HAIFA CENTURY WITH THE INTERNATIONAL COVENANTS ON HUMAN RIGHTS: LONG-TERM IMPACTS ON THE WORLD, ASIA AND JAPAN PART THREE

The Controversy over Human Rights, UN Covenants, and the Dissolution of the Soviet Union Lauri Mälksoo 260

PRIVATE INTERNATIONAL LAW

The Aftermath of the Fukushima Dai-Ichi Nuclear Accident: How Japanese Lawyers Have Been Playing Their Roles with Regard to the Nuclear Damage? Masato Doguchi 284

BOOK REVIEWS

Globarizika to Koutou/Suhou-kennshi no Seihen [Globalization and Reformation of Boundaries Between Public and Private Law], edited by Yuki Asano, Hiroki Harada, Takeshi Fujitani, and Dai Yokomizo. Tokyo: Koubundou, 2015. Yoshitaka Naiki 328

Whaling in the Antarctic: Significance and Implications of the ICJ Judgment, edited by Maegosa Fitzmaurice and Dai Tanada. Leiden/Boston, Brill/Nijhoff, 2016. Teruo SATO 333

Shotoku Kozetsu no Kobusetsuiki Sakumon [International Aspects of Income Taxation], by Keigo Fuchi. Tokyo: Yuhikaku, 2016. Yukiaki Takahashi 340

Ippankokusetsu-bo-chisho no Henshō: Kobusetsuoushido no Henkakutei to Kibanezeki-seitozuka [The Changing Structure of the General International Public Order: The Process of Change and Normative Legitimation of the International Law System] by Teruo Komori. Tokyo: Shinzansya, 2015. Ryosuke Fukusubina 343

Nissei-ksekku no Kobusetsu to Kaiyoubu no Kadaf [The Challenges to International Law and the Law of the Sea in the 21st Century], edited by Yoshiro Matsui, Masashi Tomioka, Shigeaki Sakamoto, Kuniyo Yakuishi, Takanobu Kitoryana, and Tomoaki Nishimura. Tokyo: Toshindo, 2016. Makoto Seta 346

International Law in a Transcultural World, by Onuma Yasuaki. Cambridge: Cambridge University Press, 2017. ... Bruno Simma & Daniel Littwin 351
Humanitarian Law as International Norms by Azusa Shinohara. Tokyo: Toshindo, 2017. Goro Todai 357

Aidet Minicchio — Nihon no Gaijikan kanz Sekai no Satankan e
Minicchio Atsushi — From a Japanese Diplomat to a World Judge, edited by Masaharu Yanagihara and Hatsue Shinohara. Tokyo: University of Tokyo Press, 2017. Tomohiro Mikanagi 360

Kaijyo-sashi/Kodo no Hotel-ryōo [Legal Aspects of Maritime Interception/Interdiction Operations: Policing Specific Prohibited Traffic on the High Seas Under International Law], Yauyuki Yoshida. Osaka: Osaka University Press, 2016. Kyo Arai 365

JUDICIAL DECISIONS IN JAPAN

I. Public International Law

Takematsu High Court, Judgment, April 25, 2016 370
Hate Speech — The International Convention on the Elimination of All Forms of Racial Discrimination — Relevance of the Convention in Interpreting Domestic Laws

Nagoya High Court, Judgment, September 7, 2016 374
Eligibility for Refugee Status — Burden and Degree of Proof — Situation in Nepal — Article 1 of the Convention Relating to the Status of Refugees — Handbook and Guidelines on Procedures and Criteria for Determining Refugee Status

Nagoya High Court, Judgment, November 30, 2016 381
Factors to be Taken into Consideration in Determination of Special Permission to Stay — Continuous De Facto Marriage and Family Life — Criminal Offence and Extenuating Circumstances

Naha District Court (Okinawa Branch), Judgment, February 9, 2017 386
State Immunity — Activities of Foreign Armed Forces Stationing in the Forum State with Its Consent — Tort Exception — Relationship Between the United Nations Convention on Jurisdictional Immunities of States and Customary Rules on State Immunity

II. Private International Law

Supreme Court (3rd Petty Bench), Judgment, December 12, 2017 395
Challenge to Arbitral Award — Arbitrator Conflict of Interest — Disclosure of Conflict of Interest

Supreme Court (3rd Petty Bench), Judgment, 12 December 2017 399
Japanese Anti-Monopoly Act — Extraterritorial Application — Price-Fixing Cartel

	CONTENTS	xiii	
Supreme Court (1st Petty Bench), Decision, December 21, 2017	402	INSTRUCTIONS FOR SUBMISSIONS TO THE TYL	473
<i>International Child Abduction — Modification of the Order to Return</i>			
Tokyo High Court, Judgment, November 25, 2015	407	TABLE OF CASES	476
<i>Enforcement of Judgment — Defamation — Reciprocity</i>			
Tokyo District Court, Judgment, January 17, 2017	412	TABLE OF TREATIES AND OTHER INSTRUMENTS	479
<i>International Adjudicatory Jurisdiction over Consumer Contracts — Restraintment of Contracts by Fraud — Overriding Mandatory Provision</i>			
Tokyo High Court, Judgment, October 25, 2017	416		
<i>Exclusive Jurisdiction Clauses Commercial Contracts — Public Policy — Civil Remedy — International Private Law — Limitation of Party Autonomy by Mandatory Rules — Abuse of Superior Bargaining Position — Article 24 of the Antimonopoly Act — Article 709 of the Civil Code</i>			
CHRONOLOGY OF JAPANESE FOREIGN AFFAIRS IN 2017	419		
CHRONOLOGICAL LIST OF TREATIES AND OTHER INTERNATIONAL AGREEMENTS CONCLUDED BY JAPAN IN 2017	438		
DOCUMENT			
Japan's Response to the Letter Issued by Prof. Joseph Cannataci, Special Rapporteur on the Right to Privacy, on 18th May	442		
ACTIVITIES			
I. Activities of the International Law Association of Japan	456		
II. Activities of Related Academic Associations in Japan	461		
1. Kokusai Shihō Gakkaishi Japanese Society of International Law, established in 1897	461		
2. Kokusai Shihō Gakkaishi (Private International Law Association of Japan, established in 1949)	468		
3. Sekaihō Gakkai (Japanese Association of World Law, established in 1965)	471		